

網走港川筋地区小型船だまり整備事業  
費用便益の概要

便益

項目	区分	単位当りの便益			便益(代表年)	
			単位	備考		単位
利用者便益	作業コストの削減便益	36.4	円/人・分	流水観光砕氷船の欠航数減少による待機コストの削減	0.18	億円/年
	移動コストの削減便益	22.9	円/人	流水観光砕氷船乗船客の移動コストの削減	0.02	億円/年
	交流機会の増加	3,011	円/人・年	交流機会の増加	5.0	億円/年
	業務コストの削減便益	278	千円/隻・年	滞船・多そう係留コスト削減	0.2	億円/年

\* 便益の算出にあたっては、「港湾整備事業の費用対効果分析マニュアル(案)(平成23年6月)」を参照

費用

費用項目	建設費、管理運営費
事業の対象施設	物揚場(-4.0m)(改良)、泊地(-4.0m)、港湾施設用地(北)、物揚場(-2.0m)(改良)、物揚場(-3.0m)(改良)、道路